CREATIVE®

WEBCAM PRO

Getting Started



User Manual

Creative WebCam Pro

1.0 版

2002 年 5 月

目次

はじめに

1 Creative WebCam Pro のインストール

2 ウェブカメラとしての Creative WebCam Pro の使用

3 Creative WebCam Pro アプリケーション

CREATIVE WEBCAM PRO

A 技術的仕様

B トラブルシューティング

C USB の互換性に関する注意事項

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

はじめに

はじめに

Creative WebCam Pro を使うと、24-bit カラー、1677 万色で静止画や動画のキャプチャリングが出来ます。又、インターネットを使って、世界中の人々と Face-to-Face のビデオコミュニケーションをを行うことが出来ます。
Creative WebCam Pro は、ノートパソコンでも使用出来るように設計されています。

付属のソフトウェアタイトルは、以下のとおりです。

- Creative PC-CAM Center
- Creative WebCam Monitor
- Ulead Photo Express

詳細については、3-1 ページの「Creative WebCam Pro アプリケーション」を参照して下さい。

作業の前に

パッケージの内容

お買い上げいただいたパッケージには以下のアイテムが含まれています。

- Creative WebCam PRO（USB ケーブル、スタンド付き）
- ヘッドセット
- フレキシブルカメラスタンド（標準添付のスタンドと交換可）
- ドライバ・アプリケーション CD
- クイックスタートガイド
  ※日本語マニュアル、及び製品保証書は PDF 形式でドライバ・アプリケーション CD に収録されています。

README ファイル

CD-ROM の README ファイルには、この説明書の印刷に間に合わなかった情報や変更が含まれています。WebCam Pro を取り付ける前にご一読下さい。

必要なシステム



Windows 2000/XPのSMP（Symetric Multi Processing）には対応しておりません。

- Windows® 98SE、Me、2000 Professional（Service Pack 2以降）、XP（Service Pack 1）
- Intel® Pentium® II プロセッサ 266MHz 以上
- 64MB 以上のシステムメモリー
- USB1.1 仕様に準拠した空き USB ポート（500mA の電源供給を安定して行えるもの）
- CD-ROM ドライブ（ドライバ・アプリケーションのインストールに必要）
- 解像度 640 × 480 ピクセル、16 ビットカラー以上の表示が可能なディスプレイアダプタ、及びモニター
- 100MB 以上の空き容量を持ったハードディスクドライブ
- ビデオカンファレンスやインスタントメッセンジャーを利用するためのインターネット接続環境。インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。
- Creative Sound Blaster シリーズまたはマイク入力（φ3.5mm ミニジャック）を持ったサウンドカード
- インスタントメッセンジャーでビデオカンファレンスを行うには、対応したソフトウェアが必要になります。本製品は AOL インスタントメッセンジャー™、Yahoo!® メッセンジャー™、ICQ®、MSN™ メッセンジャー、Windows メッセンジャーに対応しております。
- Windows XP は Microsoft の Netmeeting® には対応しておりませんが、Windows XP に搭載されている Windows メッセンジャーと本製品を使ってビデオカンファレンスができます。
  ※日本語 Windows における必要なシステム構成は、日本語表記のものに準じます。

表記の規則

このガイドでは、必要な情報を探しやすくするために、以下の表記規則が使用されています。

表i　文章の表記規則

文章の要素	使用法
太文字	表記通りに入力するべきテキスト。
イタリック	本やプレースホルダーの表題。又は、ユーザーが入力しなければならない情報を意味します。
大文字	ディレクトリ名、ファイル名、又は、頭字語
< >	キーボードの記号、文字、及びキーの名前。

表ii　アイコン

アイコン	使用法
	ノートパッドのアイコンで示されている情報は、特に重要な情報なので、先に進む前に必ず読む必要があります。
	目覚し時計のアイコンは、問題を回避するための注意点、警告を示しています。
	この警告サインは、指示に従わなかった場合、怪我をしたり命に関わるような状況となることを示します。

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

1 Creative WebCam Pro のインストール

Creative WebCam Pro のインストール

この章では、Creative WebCam Pro、及びバンドルソフトウェアをインストールする方法について説明します。

Creative WebCam Pro について

図 1-1 に Creative WebCam Pro の特徴を示しています。

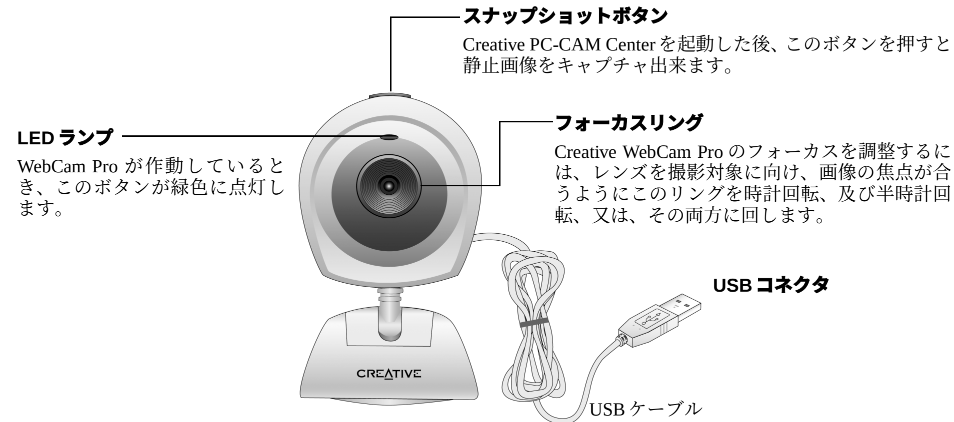


図 1-1: Creative WebCam Pro

Creative WebCam Proのインストール



Creative WebCam Proのデバイスドライバ／アプリケーションソフトウェアのインストールの際にアンチウィルスソフトウェアやシステム監視ソフト等がコンピュータに常駐していると、インストールに失敗する場合があります。インストール時にはこれらのソフトウェアを無効にするか、一時的にアンインストールしておくことを強く推奨します。

オペレーティングシステムに合ったインストール手順を使用して下さい。

Windows 98 SE、及び Windows Millennium Edition のユーザーは、次の「Windows 98 SE/Me の場合」のセクションを参照して下さい。

Windows 2000のユーザーは､1-5ページの｢Windows 2000の 場合｣を､Windows XPのユーザーは､1-6ページの｢Windows XPの 場合｣を参照して下さい。

Windows 98 SE/Me の場合



- コンピュータの電源を入れてからCreative WebCam Proをインストールする方が安全です。
- コンピュータのUSBポートは、リアパネルではなくフロントパネルに取り付けられている場合がありますが、一部のコンピュータではフロントパネルの USB ポートに Creative WebCam Pro を接続すると、動作しない場合があります。
- Creative WebCam Pro は他の USB 機器を介して、デイジーチェーンで接続したり、電源供給されたUSBハブに接続することが出来ますが、機器によっては動作が不安定になることがあります。出来るだけコンピュータのUSBポートに直接接続して下さい。
- マイクロフォンは、サウンドカードに接続して下さい。ほとんどのサウンドカードは、外側にマイクロフォンのコネクタがあります。マイクの使用方法、特にボリュームの調節方法についての詳細は、サウンドカードの取扱説明書を参照して下さい。

1. ドライバをインストールする前に、Creative WebCam Pro をコンピュータに接続しないで下さい。
   誤って Creative WebCam Pro を接続してしまった場合は、［新しいハードウェアの追加ウィザード］ダイアログボックスが表示されますので、［キャンセル］ボタンをクリックして、システムから Creative WebCam Pro を取り外して下さい。
2. ドライバ・アプリケーション CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. コンピュータにインストールしたいドライバやアプリケーション名をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを行います。
   アプリケーションのインストール後、コンピュータを再起動するかどうか尋ねられる場合があります。全てのインストールが完了するまで［いいえ］をクリックして下さい。
5. WebCam Pro の USB ケーブルを使用可能な USB ポートに接続し（図 1-2、図 1-3）、WebCam Pro をデスクトップパソコンやノートパソコンのモニター、又は、その他の平坦な場所に設置します。
   Windows はデバイスを自動検出します。

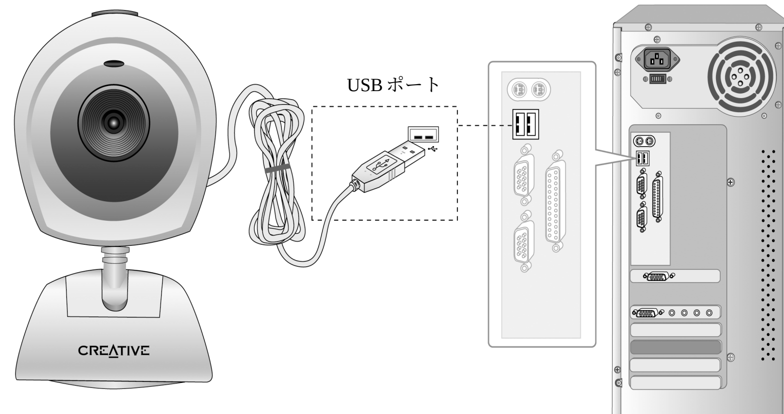


図 1-2: Creative WebCam Pro のデスクトップパソコンへの接続



図 1-3: Creative WebCam Pro のノートパソコンへの接続

i. Windows 98 SE の CD を挿入するよう指示されたらドライバ・アプリケーション CD と交換します。

注意：Windows 98 にはさまざまなバージョンがあります。必ずシステムに合ったバージョンを使用して下さい。

ii. ［ディスクを挿入］ダイアログボックスで［OK］ボタンをクリックします。

iii. 画面の指示に従います。

6. ［Creative WebCam Pro カメラコンフィギュレーション］ダイアログボックスの［ビデオプレビュー］エリアで画像を確認します。画像がちらついたり、黒い帯状のものが表示されたら、［フリッカーキャンセル］ボタンをクリックします。

7. ［完了］ボタンをクリックし、コンピュータの再起動を促す画面が表示されたら、コンピュータを再起動します。

Windows 2000 の場合

1. ドライバをインストールする前に、Creative WebCam Pro をコンピュータに接続しないで下さい。
   Creative WebCam Pro を接続してしまった場合は、[新しいハードウェアの追加ウィザード] ダイアログボックスが表示されますので、[キャンセル] ボタンをクリックして、システムから Creative WebCam Pro を取り外して下さい。
2. Creative WebCam Pro CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. コンピュータにインストールしたいドライバやアプリケーション名をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを行います。アプリケーションのインストール後、コンピュータを再起動するかどうか尋ねられる場合があります。全てのインストールが完了するまで [いいえ] をクリックして下さい。
5. Creative WebCam Pro の USB ケーブルを使用可能な USB ポートに接続し（図 1-2、図 1-3 参照）、WebCam Pro をデスクトップパソコンやノートパソコンのモニター、又は、その他の平坦な場所に設置します。
   Windows はデバイスを自動検出します。
6. [デジタル署名が見つかりませんでした] というダイアログボックス（図 1-4 参照）が表示されたら、[はい] をクリックします。（このダイアログボックスは Creative WebCam Pro（WDM）がコンピュータに検出されると表示されます。メッセージの内容を無視して操作を続けて問題ありません。）
   しばらくすると、インストールが完了します。
7. [Creative WebCam Pro カメラコンフィギュレーション] ダイアログボックスの [ビデオプレビュー] エリアで画像を確認します。画像がちらついたり、黒い帯状のものが表示されたら、[フリッカーキャンセル] ボタンをクリックします。
8. [完了] ボタンをクリックし、コンピュータの再起動を促す画面が表示されたら、コンピュータを再起動します。



図 1-4: [デジタル署名が見つかりませんでした] ダイアログボックス

Windows XPの場合



本書発行時、Microsoft社はハードウェア製造元に対し、ハードウェアソリューションを同社に提出して認定を受けることを強く推奨していました。ハードウェアのデバイスドライバがMicrosoft 社に提出されていなかったり、同社の認定を得られなかったりした場合は、警告メッセージが表示されます。ドライバをインストールする際、この警告メッセージが表示される場合があります。メッセージが表示された場合は、［続行］ボタンを選択することが出来ます。CreativeはWindows XP上において厳重なテストを行っており、このドライバによってお使いのコンピュータの動作が損なわれたり、不安定になったりしないことを確認しております。XP関連の詳しい情報が必要な場合は、この製品のウェブサイトに用意されているFAQ等をご覧いただくか、あるいはCreativeテクニカルサポートスタッフにお問い合わせ下さい。

1. ドライバをインストールする前に、Creative WebCam Proをコンピュータに接続しないで下さい。
   Creative WebCam Proを接続してしまった場合は、［新しいハードウェアの追加ウィザード］ダイアログボックスが表示されますので、［キャンセル］ボタンをクリックして、システムからCreative WebCam Proを取り外して下さい。
2. Creative WebCam Pro CDをCD-ROMドライブに挿入します。
3. コンピュータにインストールしたいドライバやアプリケーション名をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを行います。アプリケーションのインストール後、コンピュータを再起動するかどうか尋ねられる場合があります。全てのインストールが完了するまで［いいえ］をクリックして下さい。
5. Creative WebCam ProのUSBケーブルを使用可能なUSBポートに接続し（図1-2、図1-3参照）、WebCam Proをデスクトップパソコンやノートパソコンのモニター、又は、その他の平坦な場所に設置します。
   Windowsはデバイスを自動検出します。
6. ［新しいハードウェアの検出ウィザード］ダイアロボックスが表示されたら、［ソフトウェアを自動的にインストール（推奨）］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。
7. 警告のメッセージが表示されたら、メッセージを無視し、［続行］ボタンをクリックして下さい。この警告メッセージについて詳しくは、B-4ページの「Windows XPでの問題」を参照して下さい。
8. しばらくすると、インストールが完了します。
9. ［Creative WebCam Proカメラコンフィギュレーション］ダイアログボックスの［ビデオプレビュー］エリアで画像を確認します。画像がちらついたり、黒い帯状のものが表示されたら、［フリッカーキャンセル］ボタンをクリックします。
10. ［完了］ボタンをクリックし、コンピュータの再起動を促す画面が表示されたら、コンピュータを再起動します。

CREATIVE WEBCAM PRO

インストールの確認

Windows 98 SE/Me/2000 の場合

1. 左下の［スタート］をクリックし、［設定］→［コントロールパネル］と開きます。
2. ［システム］アイコンをダブルクリックして開きます。
3. ［システムのプロパティ］ダイアログボックスが開きますので、Windows 98 SE/Me の場合は［デバイスマネージャ］タブをクリックし、Windows 2000 の場合は［ハードウェア］タブをクリックした後、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。
4. デバイスマネージャで［イメージングデバイス］と書かれたツリーの＋記号をクリックします。

   "Creative WebCam Pro" がある筈です。もし見つけられない場合は、ソフトウェアのインストールを再度行ってみて下さい。

Windows XP の場合

1. 左下の［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］を開きます。
2. ［システム］アイコンをダブルクリックして開きます。
3. ［システムのプロパティ］ダイアログボックスが開きますので、［ハードウェア］タブをクリックした後、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。
4. デバイスマネージャで［イメージングデバイス］と書かれたツリーの＋記号をクリックします。

   "Creative WebCam Pro" がある筈です。もし見つけられない場合は、ソフトウェアのインストールを再度行ってみて下さい。

2 ウェブカメラとしてのCreative WebCam Proの使用

ウェブカメラとしてのCreative WebCam Proの使用

PC-CAM Center の起動



PC-CAM Center がカメラを正しく認識しない場合は、付録 B、「トラブルシューティング」を参照して下さい。

PC-CAM Center は、WebCam Pro で写真を撮影したり、ショートビデオを録画したりすることを可能にする、簡単に使用出来るアプリケーションです。又、写真やビデオを表示したり、アルバムの作成や管理を行うことも可能です。

PC-CAM Center を起動するには、次のいずれかを行います。

- ［スタート］、［プログラム］、［Creative］、［Creative PC-CAM］、［PC-CAM Center］とクリックしていきます。
- カメラの［スナップショット］ボタンを押します。
- インストールの際、Windows の起動時に PC-CAM Center を自動的に起動するオプションを選択した場合は、タスクバーにアイコンが表示されるので、このアイコンをクリックします。
- WebCam Pro が自動検出された際に表示されるメニューからは、ライブビデオモードで PC-CAM Center を起動することが出来ます。

PC-CAM Center が起動すると、図 2-1 のような PC-CAM Center の画面が表示されます。以下のセクションでは、一般的に使用される操作について説明します。PC-CAM Center の使用方法に関する詳細は、2-4 ページの「PC-CAM Center ヘルプの起動」のセクションを参照して下さい。

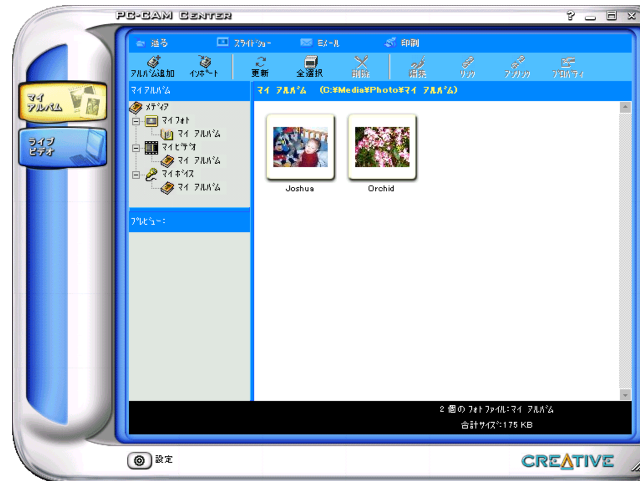


図 2-1: PC-CAM Center の画面

画像とビデオのキャプチャ

PC-CAM Center を使用すると、プレビュー付きとプレビューなしという 2 つのモードで写真を撮影したりビデオを録画したりすることが出来ます。デフォルトではプレビューモードが有効となっています。
写真の撮影方法やビデオの録画方法についての説明は、PC-CAM Center のヘルプファイルを参照して下さい。PC-CAM Center ヘルプの起動のしかたは、2-4 ページの「PC-CAM Center ヘルプの起動」を参照して下さい。

プレビューモードでの写真の撮影

デフォルトのプレビューモードで写真を撮影するには：

1. ［PC-CAM Center］ウィンドウで［ライブビデオ］ボタンをクリックします。カメラの現在のビューが［プレビュー］ウィンドウに表示されます。
2. ［スチルの保存先］ボックスで、写真を保存するアルバムを選択します。
3. ［自動保存する］チェックボックスが選択されている場合は、クリックして選択を取り消します。

4. 表示ウィンドウの画像をキャプチャするには、ウィンドウ下部の［スチルのキャプチャ］ボタンをクリックします。
   画像はキャプチャされますが、保存はされません。写真のプレビューは［ライブビデオ］ウィンドウの左下隅に表示されます。
5. ［保存］ボタンをクリックします。
   写真は、保存先のアルバムに加えられます。

プレビューモードでのビデオの録画

デフォルトのプレビューモードでビデオを録画するには：

1. ［PC-CAM Center］ウィンドウで［ライブビデオ］ボタンをクリックします。カメラの現在のビューが［プレビュー］ウィンドウに表示されます。
2. ［画像サイズ］ボックスで、適当な解像度を選択します。
3. ［ビデオの保存先］ボックスで、写真を保存するアルバムを選択します。
4. ［自動保存する］チェックボックスが選択されている場合は、クリックして選択を取り消します。
5. ビデオの録画を開始するには、［ビデオのキャプチャ］ボタンをクリックします。
   ボタンが点滅し、録画が行われていることを示します。
6. 録画を停止するには、再度ボタンをクリックします。
   ボタンの点滅が止まります。ビデオは AVI ファイルとしてキャプチャされますが、保存はされません。
7. ビデオのプレビューを表示するには、［ライブビデオ］ウィンドウの左下隅にある［再生］ボタンをクリックします。
   プレビューを見てビデオを保存することに決めたら、［保存］ボタンをクリックします。
   キャプチャされたビデオは、保存先のアルバムに加えられます。

写真の表示

撮影した写真を表示するには：

1. ［マイアルバム］ボタンをクリックします。PC-CAM Center はアルバムモードになります。
2. ［マイアルバム］ボックスで［マイフォト］フォルダをクリックし、表示したい写真が含まれているアルバムをクリックします。
   アルバムのサムネイルが［サムネイル］ウィンドウに表示されます。
3. ［サムネイル］ウィンドウに表示された画像のサムネイルをダブルクリックします。
   PC-CAM Center の［プレビュー］ウィンドウに実際のサイズで画像が表示されます。
   満足な結果が得られなかった場合は、より高い解像度を選択して、画像をキャプチャしなおすことも可能です。

CREATIVE WEBCAM PRO

ビデオの表示

撮影したビデオを表示するには：

1. ［マイアルバム］ボタンをクリックします。PC-CAM Centerはアルバムモードになります。
2. ［マイアルバム］ボックスで［マイビデオ］フォルダをクリックし、表示したいビデオが含まれているアルバムをクリックします。
   アルバムのサムネイルが［サムネイル］ウィンドウに表示されます。
3. 表示したいビデオのサムネイルをダブルクリックします。
   ［プレビュー］ウィンドウでビデオが再生されます。
   満足な結果が得られなかった場合は、より高い解像度を選択して、ビデオをキャプチャしなおすことも可能です。

カメラの再始動

コンピューターがスタンバイモードに入ると、カメラはサスペンドモードに入ります。カメラとコンピューターは、次の方法で再び始動させることが出来ます。

❑ マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押します。

PC-CAM Center ヘルプの起動

このヘルプファイルには、PC-CAM Center を使用して写真を撮影したり、ショートビデオを録画したりする方法の説明が含まれています。又、写真やビデオが最適な品質となるように、設定を変更する方法についても説明されています。

ヘルプファイルを起動するには：

1. PC-CAM Centerのメインウィンドウの左上隅にあるPC-CAM Centerのロゴをクリックします。
2. ［PC-CAM Center］メニューで［ヘルプ］をクリックします。

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

3 Creative WebCam Pro アプリケーション

CREATIVE WEBCAM PRO

Creative WebCam Pro アプリケーション

Creative WebCam Pro アプリケーション CD には、以下のアプリケーションが含まれています。

- Creative PC-CAM Center
- Creative WebCam Monitor
- Ulead Photo Express

Creative PC-CAM Center

この強力なアプリケーションにより、写真を撮影したり、ビデオを録画したりして、アルバムに保存しておくことが出来ます。又、写真やビデオを他のアプリケーションにエクスポートしたり、電子メールのメッセージに添付して送付したりすることも可能です。調整可能な各種の設定も用意されており、写真やビデオの品質を最適なものにすることが出来ます。

Creative WebCam Monitor

WebCam Pro を USB ケーブルでコンピュータに接続した状態で使用するアプリケーションです。" 動作検知機能 " により、カメラの前で何かが動くと自動的に撮影し、インターネット経由で任意の場所に転送も出来ます。ちょっとした防犯カメラとしても使用出来ます。Creative WebCam Monitor に関する詳しい説明は、オンラインヘルプを参照して下さい。

Ulead Photo Express

Creative WebCam Pro でキャプチャした静止画を編集することが出来ます。さまざまなエフェクトを備え、お好みの画像を作ることが出来ます。Photo Express から直接 Creative WebCam Pro を使って静止画をキャプチャすることも可能で、その他スキャナやデジタルカメラを使って画像を読み込むことが出来ます。シンプルでわかり易いユーザーインターフェースにより、誰でも簡単に編集を行えます。

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

A 技術的仕様

技術的仕様

構成

USB ケーブル付属のリモートカメラヘッド

カメラハウジング

手動チルト角度：垂直方向 60 度／水平方向 360 度のベース、及びフリップトップレンズハウジング

電源

USB ポート、又は、電源供給された USB ポート

注：Creative WebCam Pro を USB ハブに接続する場合、500mA の電流を安定して供給可能なハブであることを確認して下さい。

センサ

CMOS イメージセンサ

解像度（ビデオモードスチルモードとも）

- ❑ 1024 × 768（補間）
- ❑ 800 × 600（補間）
- ❑ 640 × 480
- ❑ 352 × 288
- ❑ 320 × 240
- ❑ 176 × 144
- ❑ 160 × 120

感度

6 ルクス

ビデオフォーマット

- ❑ 24 ビット RGB
- ❑ 16 ビット RGB
- ❑ I420

露光コントロール

自動（ソフトウェアによる手動コントロールオプション）

カラーバランス

自動（ソフトウェアによる手動コントロールオプション）

カラーマトリックス

プリセットでカメラに積算



ポート互換性

USB 1.1 準拠

ソフトウェア互換性

Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、及び Windows XP で作動する TWAIN、Video for Windows、DirectShow、及びスチルイメージドライバ

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

B トラブルシューティング

CREATIVE WEBCAM PRO

トラブルシューティング

インストール時の問題

ドライバ・アプリケーションCDをドライブに挿入しても、Creative WebCam Proのセットアッププログラムが自動的に起動しない。

Windowsシステムの自動再生機能が有効になっていません。

CDからソフトウェアをインストールするには、次のようにします。

1. CD-ROMドライブにドライバ・アプリケーションCDを入れておきます。
2. ［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
3. ［ファイル名を指定して実行］ダイアログボックスで、D:¥CTRUN¥CTRUN.EXE を入力し［OK］クリックします（D:はCD-ROMドライブのドライブ名であるとします。お使いのCD-ROMドライブ名がQドライブの場合、Q:¥DRIVERSと入力します）。
4. 画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。

Creative WebCam Pro 使用時の問題

USBケーブルを接続するために使用可能なUSBポートがない。

次のいずれかを試します。

- 現在接続しているデバイスを取り外します。
- 電源供給されたUSBハブを追加します。
- PCI USBカードを追加します。

画像が明るすぎる。

カメラに入射する光量が、露光制御範囲を超えています。カメラの視野に輝度の高すぎる箇所が存在します。又は、バンディング設定がオンの状態でカメラを屋外で使用しています。

カメラを高輝度の対象（たとえば、日光、光源、又は、高反射率の面）に向けないようにします。又は、バンディングの設定を変更します。

アプリケーションよりビデオドライバが使用中である、又は、カメラが見つからないと表示される。

次のようにします。

- WebCam Pro の USB コネクタが接続されていること、及び BIOS で USB コネクタが有効になっていることを確認します。BIOS については、コンピュータのマニュアルを参照して下さい。
- ビデオキャプチャドライバを再インストールして、コンピュータを再起動します。

USB ポートのためのシステムリソースが不足し、システムが正しく機能しない。

システムにデバイスが多すぎ、システム USB コントローラに IRQ の問題が生じています。

次のようにします。

1. システムからデバイスを取り外します。
2. システムを再起動します。
   システムは、リソースを自動的に再配置します。

カメラがシステムに接続されているとき、シャッターボタンを押してもアプリケーションが起動しない。



複数のアプリケーションを選択した場合、シャッターボタンを押した際に、どれか 1 つを選択するよう指示されます。

起動するアプリケーションが選択されていません。

次のようにします。

1. ［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］とクリックしていきます。
2. ［コントロール パネル］ウィンドウで、［スキャナーとカメラ］アイコンをダブルクリックします。
   ［スキャナーとカメラのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。
3. ［デバイス］タブのページで、［Creative WebCam Pro］をダブルクリックし、次に［プロパティ］ボタンをクリックします。
4. ［Creative WebCam Pro のプロパティ］ダイアログボックスで、［イベント］タブをクリックします。
5. ［イベント］タブのページで、［デバイスのイベントを実行しない］チェックボックスが選択されていないことを確認します。
6. ［カメライベント］リストの「"2. アプリケーション オープン時"」を選択します。
7. ［次のアプリケーションに送る］リストから、［PC-CAM Center］や、シャッターボタンを押して起動するその他のアプリケーションを選択します。
8. 写真撮影のためのアプリケーションを選択したことを確認します。
   B-3 ページ以降の問題とその解決策を参照して下さい。



選択したアプリケーションがすでに起動している場合は、シャッターボタンを押しても、その他のアプリケーションは起動しません。写真撮影には、現在起動しているアプリケーションが使用されます。

カメラがシステムに接続されているとき、PC-CAM Center を起動してシャッターボタンを押しても写真が撮れない。

写真撮影用のアプリケーションが選択されていません。
シャッターボタンを押すことにより、正しいアプリケーションが起動することを確認します。
シャッターボタンを押しても、正しいアプリケーションが起動しない場合は、B-2 ページの解決策を参照して下さい。

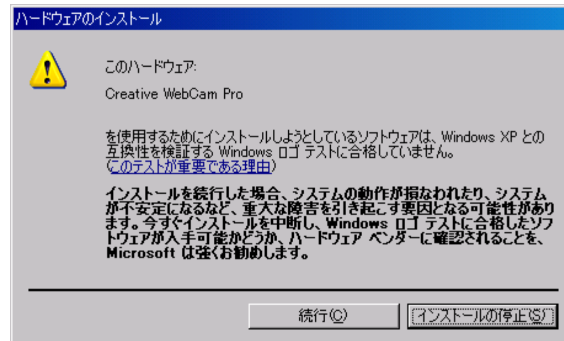
写真撮影用のアプリケーションを選択するには：

1. B-2 ページの手順 1 から手順 5 の作業を行います。
2. ［カメライベント］リストの「"1. 新規キャプチャ時 "」を選択します。
3. ［次のアプリケーションに送る］リストから、［PC-CAM Center］や、写真撮影に使用するその他のアプリケーションを選択します。

Windows XP での問題

アプリケーションのインストール中、Windows XP オペレーティングシステムにハードウェアのインストールのエラーメッセージが表示される。

Microsoft 社はハードウェア製造元に対し、同社の認定プログラムを受けることを強く推奨しており、製品が認定を受けていない場合は次のような警告メッセージが表示されます。



本製品は Windows XP 上において厳重なテストを行っており、Creative は本製品がお使いのコンピュータの動作に悪影響を及ぼさないことを確認しております。

CREATIVE

CREATIVE WEBCAM PRO

C

USBの互換性に関する注意事項

USB の互換性に関する注意事項

ユニバーサルシリアルバス（USB）ポートの付属した各種の PC マザーボードをテストした結果、USB の付属した少数のマザーボードには、USB 規格に正しく適合していないものがあることが判明しました。残念ながら、Creative WebCam Pro は、このようなシステムで正しく作動しない場合があります。

ドライバ・アプリケーション CD のセットアッププログラムを実行すると、セットアッププログラムは、マザーボードのモデルとリビジョンを自動的に確認します。マザーボードが当社のテスト結果で不合格になったものである場合、セットアッププログラムは警告メッセージを表示します。膨大なブランドのマザーボードが市販されているため、当社のテストは全てを網羅していません。したがって、USB に対応していないマザーボードでも、警告メッセージが表示されない場合があります。

現状までに、一部の USB に対応していないマザーボードについて、マザーボードのメーカが問題に対処した、新バージョンのマザーボードや BIOS を発表しています。

セットアッププログラムがマザーボードの USB ポートに互換性がないことを警告し、又は、カメラがシステムで正しく作動せず、問題が USB ポートにあると考えられる場合、以下のオプションがあります。

1. PC メーカーに連絡する。
   PC メーカーは、USB の互換性に対策を講じた新バージョンのマザーボードや BIOS のアップグレードを行うことが出来ます。
2. USB コネクタの付属した PCI ホストアダプターを使います。
   マザーボードや BIOS をアップグレード出来ない場合、この方法を推奨します。
3. Creative WebCam Pro を電源供給された USB ハブに取り付けます。
4. USB デバイス（モニターなど）には、電源供給された USB ハブとして動作するものもあり、コンピュータの USB ポートに接続するために、電源供給出来る USB ハブを購入することも出来ます。場合によっては、電源供給された USB ハブを取り付けても、USB に対応しない USB マザーボードコネクタでは問題は解決されません。



USB 互換製品を選定するためには、公式 USB ウェッブサイトのプロダクトサーチページである **http://www.usb.app/db/search/product.** を参照して下さい。

発売元：クリエイティブメディア株式会社

〒101-0021 **東京都千代田区外神田**4-6-7 **カンダエイトビル**3F

http://japan.creative.com **（日本語）**

製造元：Creative Technology Ltd.

31 International Business Park

Creative Resource Singapore 609921

http://www.creative.com **（英語）**

CREATIVE®